

2022年 12月 7日

外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「がん網羅的ゲノム解析と臨床的因子の関連について既存情報を用いた観察研究」 への協力をお願い

当院では過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2018年12月1日～2022年8月31日の間に、がんにかかれた方で、各種 PleSSision 検査を受けられた方。

研究期間：倫理審査委員会承認日～2026年3月31日

研究目的・方法

近年癌患者の遺伝子検査が保険診療で行われるようになり、今後の癌治療において遺伝子変化の臨床的意義を解析することはますます重要になってきています。一方で本邦においてはがんと臨床的背景についての報告は少なく、今後の本邦でのがん診断、治療の発展のためにはがんの遺伝子変化と臨床的背景についてくわしく解析することが必要です。そのためそれらの関係を明らかにするために本研究を行います。

研究に用いる試料・情報の種類

- ① 各種 PleSSision 検査結果。
- ② 臨床的因子：年齢、性別、体重、病名、病期、PS、病理結果、治療法、治療開始日、治療効果、治療終了日、有害事象、再発日、受診終了日（死亡日含む）など。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、中部国際医療センター医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

水谷 晃輔

中部国際医療センター がんゲノム診断・診療センター/泌尿器科

電話番号 0574-66-1100